

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	法人及びふれあい荘全体としての理念を共有しながら実践に向けて取り組んできたが、GHとしての理念も新たに掲げた。しかし、現時点では各職員に浸透しているとはいいい難い状況であり、事業所の方向性が定まっていない。	新たに掲げたGH理念の共有、実践に向けた取り組みができるよう全職員の意識改善が図れる。	全事業所共通の理念か、事業所独自の理念かをリーダークラスのスタッフ達と再度検討し方向性を定める。GH理念の策定後は、会議等を通して全スタッフとの共有を図り、実践に向けて取り組んでいく。	6ヶ月
2	26	介護計画は個別に作成されているが、介護を意識した計画内容が主で、項目も多岐にわたる。内容の見直し等一連の流れなど、各職員との共有化にも不十分さがみられ計画が活かされていない。また、ケース記録の整備がされておらず閲覧しにくい。	介護計画の見直し・整備ができ、ケアマネジメントの適正化が図れる。	介護計画の内容を全スタッフが把握し易い内容に改善していくとともに、保管場所やケースファイルを項目別に整理する。また、モニタリング等実施状況の把握や見直し等の過程をチェックシートを活用しながら確認、実施する。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。